

昭和三〇年代から四〇年代

仙台の沿岸部で食卓に並んでいた「いつものごはん」

思い出と試せるレシピをつけてご紹介します。

企画展

いつもの  
ごはんの

ごはん

お茶飲み話で聞いた  
沿岸部のレシピ

展示期間

2023年

11 / 11 土

2024年

2 / 12 振休

開館時間

10時 17時

※休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日) / 祝日の翌日(土・日曜日、祝日を除く) / 年末年始(12月29日~1月4日)

📍 せんだい 3.11 メモリアル交流館

● 展示ディレクション・編集・デザイン / 株式会社よごと企画 ● 料理撮影 / 株式会社ピクシエイト  
● 製作 / FACTORY-K 株式会社 ● 協力 / 地域のみなさん

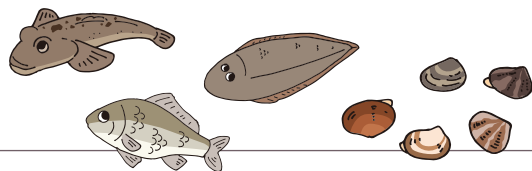
# 仙

台市の沿岸部には、風土がもたらす食材を使い、地域に根ざした数々の料理がありました。お茶を飲みながら沿岸部の方の話を聞くと、いつもごはんの話題が飛び交います。松林で採れる松露やキンタケのごはん、大沼や二郷堀のフナでだしをとった雑煮、居久根の恵みのくるみもち、漁師さんからおすそ分けしてもらったイワシで作るハンバーグなど。暮らしや環境は変わりましたが、沿岸部の食材とレシピからは、今もかつての生活を知ることができます。この展示では、沿岸部のごはんのレシピと、食べ物にまつわるいろんな思い出をご紹介します。



TOPIC!  
みつけた!  
聞かせてください

- 沿岸部のごはんレシピ
- お茶飲み話で聞いた「ごはんのおもいで」
- 緊急調査! 幻の「海野豆腐店」は実在した
- あなたの思い出、あなたのレシピ



## おいしいワークショップ

### 1! 幻のきのこ、松露を知る!



写真提供:宮城県林業技術総合センター

クロマツのある砂地に宿る幻のきのこ・松露。その元研究者と、松露の味を知る地域の方に話を聞きます。

- 日時 2023年12月16日(土) 13:30~14:30
- 定員 30名程度(申込み不要・直接会場へ)
- 参加費 無料
- お話 玉田 克志さん(宮城県林業技術総合センター) 地域のみなさん

### 2! 居久根の恵み、くるみもちづくり!



風雪から家を守り、食料や燃料にも利用した屋敷林・居久根の話を聞きながら、くるみもちを作って食べます。

- 日時 2024年1月20日(土) 10:30~12:00
- 定員 親子10組程度(1/6(土)10:00より電話で申込み・先着順)
- 参加費 200円(材料費) / 1人
- お話 加藤 新一さん(元井土住民)

## 企画展

# ここらへんのごはん

~お茶飲み話で聞いた沿岸部のレシピ~

申込み・お問合せ / せんだい3.11メモリアル交流館  
〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井字沓形85-4  
地下鉄東西線荒井駅舎内

☎ 022-390-9022 ✉ office@sendai311-memorial.jp

アクセス  
▶ 仙台空港から: 仙台空港アクセス線仙台行きで25分、仙台駅で地下鉄東西線に乗り換え  
▶ 仙台駅から: 地下鉄東西線荒井駅行きで13分  
※ お車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。  
※ バイク・自転車でお越しの方は、荒井駅駐輪場(有料)をご利用ください。

